

# 「博物館展示論」対策講座●受講者募集

## 2011.9.5月・6火・7水

平成24年度から大学における学芸員養成科目に「博物館展示論」が新設されるにあたり、博物館学を指導される方々が、博物館の展示づくりとその活用について体験する講座を開催することといたしました。

博物館における展示の役割や意義は“博物館の存在”そのものに関わるとても大きな機能として捉えることができます。これまで、日本展示学会では“博物館の展示”について様々な研究成果等を蓄積してきており、2010年7月には『展示論』を刊行いたしました。今講座では、この『展示論』執筆者を中心に展示づくりに携わってきた講師陣により、大学の授業に直結するカリキュラムを提供いたします。

**開催** 2011年9月5日(月)・6日(火) 国立民族学博物館(みんぱく)  
7日(水) 実地研修(関西の文化施設等/検討中)、現地集合解散

**募集** 50人(大学学芸員養成講座担当教員、博物館学芸員等)  
\*先着50名にて締切ます。

**参加費** 10,000円(『展示論』雄山閣2010、資料代込み)

**主催** 日本展示学会

**共催** 国立民族学博物館

**協力** 文化庁、他(申請中)

**後援** (株)トータルメディア開発研究所、(株)乃村工藝社、(株)日展、(株)丹青社、他(申請中)

- \* 上記参加費には交通費は含まれません。
- \* 7日の見学コースは別途、参加者にご案内いたします。
- \* 6日講座修了後に懇親会(於：みんぱくレストラン、会費別途)を予定しています。

### 講座概要

#### 9月5日(月) 講義、演習

- 講義 1 「展示と博物館」端信行(兵庫県立歴史博物館館長、国立民族学博物館名誉教授)
- 講義 2 「展示のプロセスと人」草刈清人(『展示論』編集委員、(株)丹青社)
- 講義 3 「博物館の展示をつくる 民博の展示と更新」小林繁樹(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、北村彰(株)日展)
- 講義 4 博物館展示のコンポーネント
  - 1 「展示設計、特殊実験装置」成田英樹(株)乃村工藝社)
  - 2 「展示ケース、展示壁、照明」斎藤克己・山森博之(株)丹青社)

#### 9月6日(火) 講義・演習

- 講義 4 博物館展示のコンポーネント
  - 3 「展示グラフィック」安藤敏博(株)トータルメディア開発研究所)
  - 4 「情報機器」河石勇氏(株)トータルメディア開発研究所)
- 講義 5 「展示と情報・メディア」木村浩(『展示論』編集長、筑波大学)
- 講義 6 「展示の活用とその効果」吉富友恭(『展示論』編集委員、東京学芸大学)
- 講義 7 「学芸員養成課程の改訂と博物館展示論」栗原祐司(文化庁)
- 講義 8 「博物館展示論：愛知大学の実践例紹介」高橋貴(展示学会長、愛知大学)
- 講義 9 「博物館展示論：福井大学の実践例紹介」宇野文男(福井大学)
- 講義 10 「大学での博物館展示論の実践について」意見交換会  
小林(司会)、宇野、木村、栗原、高橋、吉富

#### 9月7日(水) 現場見学

- 講義 11 実地研修 展示の現場から

#### 問い合わせ先

日本展示学会 東京連絡所(担当:高柳)  
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-23文藝春秋新館6階  
TEL 03-5276-5751  
URL: <http://www.tenjigaku.com>

#### 申込方法

下記に記入の上、ファックスもしくはEメールにて申してください。

FAX **03-5226-7832**

E-mail **info@tenjigaku.com**

氏名(ふりがな) .....

所属・役職 .....

連絡先 〒 .....

TEL .....

FAX .....

E-mail .....